

私と、大分天文協会

岐阜市 早水 久雄

岐阜市に生まれ育った私ですが、大分天文協会の会員になって、はや28年になります。今年、30周年の御祝いをされたとのことで（おめでとうございます）考え合わせると、大分天文協会ができてまもなく、入会を誘われたのですね。今となって思えば。

当時、まだ、アマチュア天文発表大会（アマ天大会と略されていましたね）なるものが、毎年、場所を変えながら開催されていました。その発表会に、初めて参加したのは、1974年の岐阜大会（岐阜天文台で開かれました）でした。その時は、まだ、大学生でしたが、その後、各地の大会に参加することで、たくさんの方と知り合いになり、私にとっては、大変貴重な交流の場となりました。

1972年に、太陽黒点の観測を、本格的に始め、いつの間にか38年になりました。黒点観測から得られたデータを使って、統計的にわかることについて、何度も発表させて頂きました。国立科学博物館の、村山定雄先生や、今は亡き、小山ひさ子先生とも、何度もお目にかかって、貴重なアドバイスを頂いたりしました。

1982年、福岡でアマ天大会が開催された折、懇親会のテーブルで、たまたま一緒になったのが、大分天文協会の皆さんでした。

「県外会員になりませんか？」というお誘いがきっかけとなって、大分天文協会の一員になったという次第です。

そういえば、私と同姓の、早水勉さんとは、同じ、福岡のアマ天大会でお会いした覚えです。現在も、せんだい天文館（というなまえで正しかったでしょうか？）で、ずっと活躍されている様子ですね。黒点の観測も、ホームページで、拝見した覚えがあります。

それにしても、アストロインフォメーションを頂くたびに思うのですが、会としての活動を、長く続けておられる様子には、本当に、皆さん、よく続けておられると、尊敬してしまいます。長い活動になると、どうしても、マンネリ化したりしがちですが、一般向けの天文教室など、地道な活動は、私にも、とても参考になります。

実は、先のアマ天大会での参加をきっかけに、岐阜天文台に遊びに行くようになり、初代の台長、正村一忠さんとも知り合いになりましたが、その台長さんが亡くなられてからは、岐阜天文台で行われる、月1回の天文教室に、ボランティアの一人として関わるようになりました。今では、年12回の天文教室のうち、3回を当番として、小学生、中学生向けにお話しをしています。

自分のホームページを立ち上げたことがきっかけとなって、岐阜天文台のホームページ作りも担当しています。岐阜天文台で検索してみてください。

PTAの役員をしていたときには、小学校での天文教室も何回か開きました。役員を離れた今は、お呼びがかからなくなりましたが、自宅で、不定期に天文教室を開いたりしています。本業は、カバン店の経営ですが、4年ほど前から学習塾も開くことになり、その中の活動として行っています。

とりとめもなく書きましたが、岐阜へお越しの節には、是非お立ち寄り下さい。一度、太田さんが寄って下さったときがありました。逆に、大分に行くことがあれば、どなたかのお宅をお訪ねするかもしれませんが、その時には、よろしく願いいたします。